

年長だより

担任 山田 雅

スマイル

Smile

日中は夏の名残を感じますが、朝夕はだいぶ過ごしやすくなってきました。2学期も、はと組みんなで元気に楽しく充実した日々を過ごせるようにしていきたいと思います。

9月のねらい

- 相手にわかるように自分の体験したことや思いを伝え、一緒に遊びや活動を進めようとする
- 様々な体を動かす遊びに意欲的に取り組み、友達と体を動かす楽しさを感じる。

カボチャを収穫しました

子どもたちが苗を植えたカボチャが立派に育ち、夏休み中の登園日に収穫しました。ずっしり重みのある大きなカボチャを抱えて、みんな大喜び。一体どうやって食べようか?おいしい食べ方があったら、ぜひ教えてください♪

さて、畑では、子どもたちが苗を植え付けたサツマイモもぐんぐん育っています。おいしいお芋を収穫できますように!

わくわくフェスティバルに向けて

2学期は、1年の中でも大きな園行事の1つ「わくわくフェスティバル」があります。園行事を「子ども主体の園行事」に見直していく中で、「運動会」から「わくわくフェスティバル」に名称を変え、昨年度から取り組み始めました。

子どもの思いに寄り添って

実は、1学期の終わりに、サークルタイムでわくわくフェスティバルのことが少し話題になりました。

「ポケモン! ポケモンやりたい!」「ポケモンだよね!」「うん! そうしよう!」と、一気に盛り上がる子どもたち。私は心の中で(ポケモン! ?また! ?)と思いましたが、言葉を飲み込み見守っていました。

すると、誰かが「ポケモンひばり組の時やったじゃん」「そうだよ。またポケモンになっちゃう」と言い出しました。その言葉に、しばらくみんな黙り込んでいましたが、そのうち「でも、ひばり組の時と違う内容にすればいいと思う」というアイデアが出て、みんな納得。

このサークルタイムで、私の言葉はほとんど必要ありませんでした。子どもたちが、わくわくフェスティバルを自分たちのこととして話し合いをしていること、昨年度の経験が子どもたちの中に大切な思い出として残っていることを感じ、感動しました。

さて、今年はどんなドラマが待ち受けているでしょうか。すでにドキドキわくわくです! 保護者の皆様も、一緒にわくわくしながら応援していただけると幸いです。